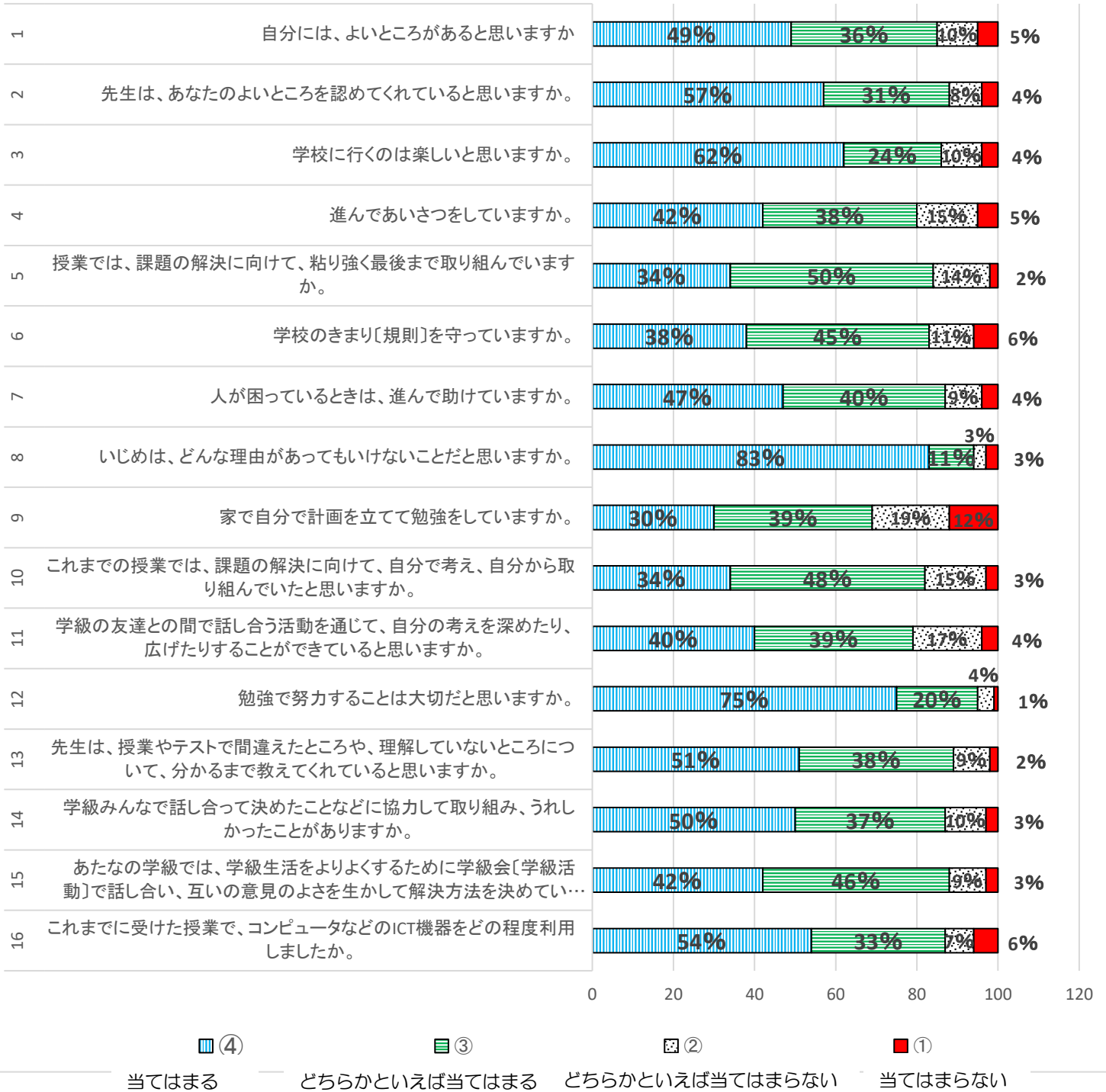


## 児童アンケート(7月)



○4、3評価を合わせて80%以上の項目が16項目中14項目で、「学校は楽しい」「自分は認められている」「いじめはいけない」「ICTの活用」等、日々の充実した教育活動が繋がっている結果だと思われる。また「あいさつ運動」も前年度より評価が上がっており、継続して取り組み、さらなる改善につなげていきたい。その反面、低い項目が毎年度課題となっている「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」の69%であった。但し、少しずつ評価も高まっており、取り組みの成果がでてきていると考える。学力向上推進の共通実践事項である「自学自習」の充実した取り組みを行うことで、さらなる改善につなげていきたい。自学自習の指導、声掛けや賞賛を繰り返していくことで、子どもたちが自学自習の取り組み方を身に着け、意欲や意識を高めていくことで、少しずつ、そして着実に改善につなげていきたい。

また、評価の高い項目においても、2、1の評価になっている要因を把握し、改善に向けて取り組むことも必要である。